

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年10月12日 (2017.10.12)

【公開番号】特開2015-64875(P2015-64875A)

【公開日】平成27年4月9日 (2015.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-023

【出願番号】特願2014-175616(P2014-175616)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/041 5 3 0

G 0 6 F 3/048 6 5 7 A

G 0 6 F 3/048 6 2 0

G 0 6 F 3/041 5 6 0

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

H 0 4 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月29日 (2017.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末であって、外部の状態を取得する取得手段と、前記取得手段により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付手段と、を備えることを特徴とする携帯端末。

【請求項 2】

前記外部の状態は、前記携帯端末の周辺の外気温であることを特徴とする請求項 1 に記載の携帯端末。

【請求項 3】

前記外部の状態は、前記携帯端末の周辺の振動状況であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記操作モードの切替指示を受け付けた場合、画面においてユーザから操作受付可能な領域のサイズを変更することにより操作モードを切り替えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の携帯端末。

【請求項 5】

前記操作モードの切替指示を受け付けた場合、画面においてユーザから操作受付可能な領域どうしの間隔を変更することにより操作モードを切り替えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の携帯端末。

【請求項 6】

前記モードの切替指示を受け付けた場合、画面においてユーザから操作受付可能な領域を示すオブジェクトの表示形態を変更することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の携帯端末。

【請求項 7】

前記受付手段は、ユーザから所定の操作を受け付けた際の画面に対する接触状態により、前記操作モードの切替を受け付けるか否かを判断することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の携帯端末。

【請求項 8】

前記外部の状態を検出するセンサを備えることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の携帯端末。

【請求項 9】

複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末における情報処理方法であって、

前記携帯端末の取得手段が、外部の状態を取得する取得工程と、

前記携帯端末の受付手段が、前記取得工程により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 10】

複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末において実行可能なプログラムであって、

前記携帯端末を、

外部の状態を取得する取得手段と、

前記取得手段により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末であって、外部の状態を取得する取得手段と、前記取得手段により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明は、複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末における情報処理方法であって、前記携帯端末の取得手段が、外部の状態を取得する取得工程と、前記携帯端末の受付手段が、前記取得工程により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付工程と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

また、本発明は、複数の操作モードにより画面において操作受付可能な携帯端末において実行可能なプログラムであって、前記携帯端末を、外部の状態を取得する取得手段と、前記取得手段により取得した外部の状態が、予め定められた条件を満たす場合に、前記操作モードの切替指示を受け付ける受付手段として機能させることを特徴とする